応用物理学会北陸・信越支部に関する研究

22P-a-10

↑講演番号：日付+(午後pか午前a)-会場-番号を書くスペースを確保する。

（例：22日午後-A会場-10番目）

※この枠は必ず削除してから送ってください。

A Study of Hokuriku-Shin’etsu Chapter of the JSAP

新潟大1、金沢大2　　〇上越 太郎1、加賀 花子2、中越 次郎１

Niigata Univ.1 and Kanazawa Univ.2 Taro Joetsu1\*, Hanako Kaga2, and Jiro Chuetsu1

※注：　研究機関・所属が単独（一つ）の場合は添字の数字は不要です

E-mail : taro@hokushin.u-niigata.ac.jp

[　改行　]

これより下に本文を書く：※タイトル以下の部分については以下を参考にしてください。

【はじめに】

**A4 1ページ以内で作成ください。余白は左右20 mm、上下25 mmです。**

和文題目には12 ptの MSゴシック（又は平成角ゴシック）を、和文所属及び氏名には11 pt のMSゴシック（又は平成角ゴシック）を使用して下さい。登壇者の氏名には「〇」をつけて下さい。

**題目、所属、氏名の左空白部分には講演番号を記載いたしますので、必ず空けたままにしておいてください。Pdfファイル化する前に左上の破線枠を削除して下さい。**

本文の構成は自由です。連絡先から1行空け、11 ptの MS明朝（又は平成明朝）で記載してください。予稿集はpdfで配付しますので、図はカラーで作成しても大丈夫です。キャプションには9 pt のMSゴシック（又は平成角ゴシック）を使用して下さい。ただし、内容に応じて適宜フォントの種類やサイズを変更可能です。

**フォント埋め込みを行ったpdf形式に変換してお送りください。**（＊図や文字の化けを防ぐため。変換時に著者の責任で文字化け等が無いことを十分確認の上お送りください。）

Use this template for creating your abstract in A4 format.

Do not change the margins. Use 11 pt Times New Roman font for text, 11 pt Symbol font for single physical quantities, and the MathType plug-in (included in the Office software package) for formulae. Take care so that the figures are well reproduced in black & white or colors. Create and submit the pdf file of your manuscript with all the fonts embedded.

【実験方法】

【結果と考察】

【まとめ】

【参考文献】

1) T. Joetsu, H. Kaga, and J. Chuetsu, Jpn. J. Appl. Phys. **51** (2012) 145678.

2) H. Kaga, T. Joetsu, and J. Chuetsu, Appl. Phys. Express **5** (2012) 134567.